

5599 中山道ママチャリ旅：下諏訪宿の位置、再確認 156

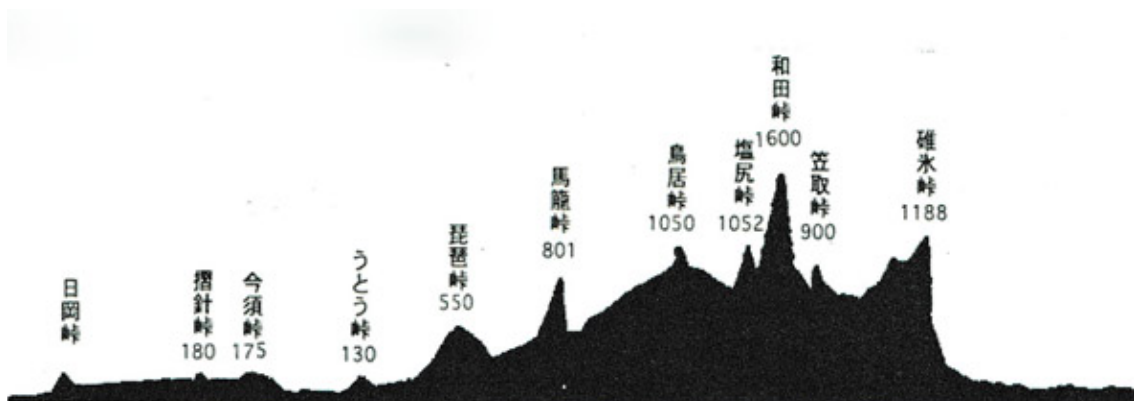
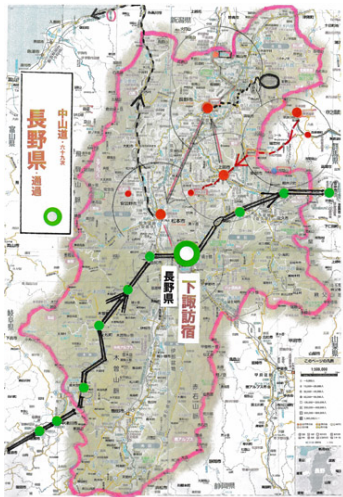
塩尻峠と和田峠の間にある下諏訪宿。そして、最後の難関、碓氷峠がある。

長野県は、何度も取材しているので、地理的な概要は把握しているが、

ママチャリでのひとり旅。通行可能なら、**未知の領域である、旧街道**を挑戦したい。

下諏訪宿は、心構え始め、いろいろな準備もしたく、ゆっくりすることにした。

下記の浮世絵は、浅間山だが、未知のコースだけに、どんな光景と出会えるのか楽しみ。



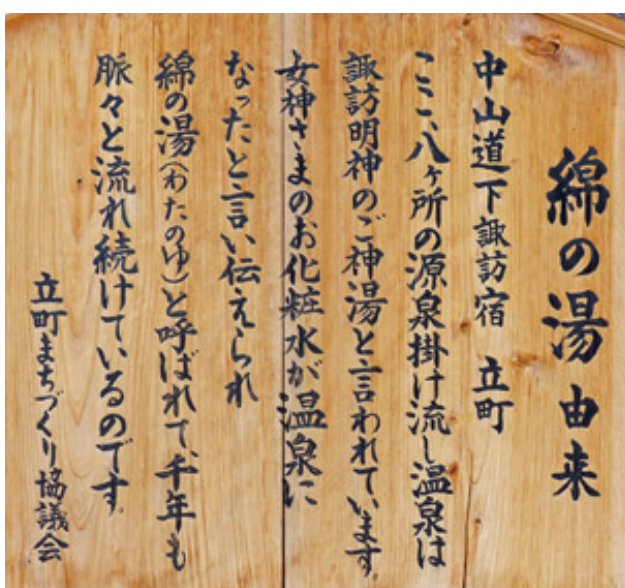
～～山はみどり 野に花 人にはこころ～～

旅の話に戻って、下諏訪宿はもちろん、少し足を伸ばして、道草。

その話は、また後日ということで、下諏訪にて、出会った画像記録をご紹介します。

先にご紹介の永六輔さんの^{わた}綿の湯の由来を下記に。

野暮な画像**ご容赦**。日焼けで水ぶくれ。この綿の湯にて楽になった。



この段階で、こんな状況。熱い温泉は困るが、大変ありがたく、助けてもらった。

帰路、東海道 53 次、京都紫野アトリエに戻った時は、一皮、二皮、むけて、いい状態に。

オーストラリア西部、パースからダーウィン往復、他でも、貴重な体験。

